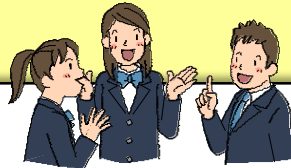


特別な教育的支援を必要とする 子どもたちへの理解と支援

八代市教育委員会

～中学生の保護者のみなさまへ～



八代市では特別支援教育の充実に向けた取組を進めています。

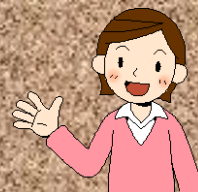
特別支援教育とは、一人一人の教育的ニーズを把握し、その可能性を最大限に伸ばすことを目指した教育です。

子どもたちにはそれぞれ違った個性があり、成長の様子もみんな違います。仲間とともにいきいきと学校生活を送ることができるよう、必要な支援や一人一人に応じた教育を行います。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

対人関係

- 冗談やユーモアを言葉どおりに受け止めてしまう
- よく話をするが、自分の興味のある話を一方的にしてしまう
- 友達とうまく関係を築くことが難しかったり、トラブルになりやすかったりする
- 自分が思ったことを、
場を意識せずに言うってしまう



子どもがこんなことで
困っていませんか？

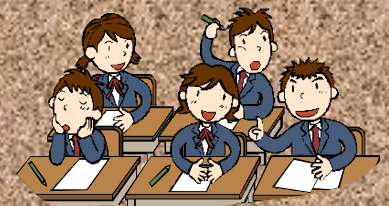
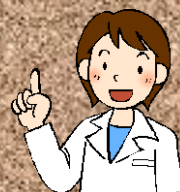
※状況の一例です

学習面

- 黒板の内容をノートに写すのに時間がかかる
- 聞き間違いや聞きもらし、読み間違いをよくする
- 興味のある教科とそうでない教科で大きな差がある
- 周囲の音や様子が気になり、勉強などに集中できない

生活面

- 話を最後まで聞かずに行動してしまうことがよくある
- 自分の考えや行動に強くこだわって生活がスムーズにいかないことがある
- 整理整頓が難しく、学習や生活に必要なものをよくなくす
- 急に予定が変わると、柔軟に対応できないことがよくある
- 携帯電話やパソコンでメールやネットに無制限にアクセスしてしまう



困っていること・・・
それは子どもからのサインです

困っていることの原因は？



「何か原因があるのでは？」という気づきが支援の第一歩です。

●言葉や行動に表れる様子は同じようであっても、原因は一人一人違います。

子どもの立場に立ち、その原因について考えてみるのが大切です。

●本人の努力だけでは改善できない場合もあり、失敗経験ばかり積み重ねると自尊心が低下し、情緒や行動の二次的な問題（無気力、反抗的な態度など）を起こすことがあります。中には不登校などにつながることもあります。

●学習面や生活面での様々な困難が小さい頃から継続してみられる場合は、発達障がいによる困難さが背景にあることも考えられます。気になることがあるときは学校に相談してください。

理解と支援が必要です



周りが本人をよく理解し、必要に応じて適切な支援を行うことで、学習面や生活面での困難さを軽減し、本人が本来もっているよさを生かして生活することができます。生活の中で成功経験を積むことは、自尊心や意欲を高め、楽しく充実した学校生活を送ることにつながります。

その中で、自分のよさに気付くこと、苦手なことへの対応の仕方を知ることなど、本人が自己理解を深めることは、将来の社会自立と進路実現に向けて大切なことです。



子ども自身が困っていることについて、保護者と学校が共に考え、計画的・継続的な支援を行うことが子どものよりよい成長につながります。

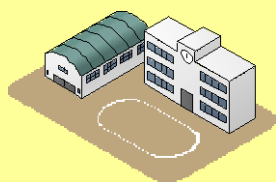
特別支援教育に関して学校までご相談ください

- 「特別支援教育コーディネーター」※1を中心に、学校全体で特別支援教育に取り組んでいます。
- 「個別の教育支援計画」※2や「個別の指導計画」※3を作成し、きめ細かな支援を行います。
- 必要に応じて「特別支援教育巡回相談員」による教育相談に応じることもできます。

※1 保護者の相談窓口、関係機関との連絡調整、校内での特別支援教育の推進役としての役割を担う教員

※2 中・長期的な視点で子どもの育ちを一貫して支援するため、学校と関係者（医療、福祉等）が連携して作成する計画

※3 一人一人の学習や生活に応じた目標、内容、指導方法などを盛り込んだ計画



【問合せ先】 八代市教育委員会 学校教育課

〒866-0862 八代市松江城町1-10

Tel (0965) 33-6847

